2026年9月28日

報道関係各位

GMOペパボ株式会社

「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」、企業のセキュリティ運用強化に向け機能を大幅拡充

～『プレミアムプラン』提供開始、アクセス制御やログ機能を強化～

GMOインターネットグループのGMOペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎 以下、GMOペパボ）が運営するゼロトラスト型ネットワーク接続サービス「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」（URL：https://ztna.lolipop.jp）は、2026年9月28日（月）より、企業のセキュリティ運用強化に向け、機能を大幅に拡充します。

今回のアップデートでは、企業向け上位プラン『プレミアムプラン』の提供を開始し、アクセスルールで利用できるグループ数の上限を300グループに拡大します。また、ネットワーク内の接続を記録するフローログを2026年10月15日（木）より提供します。あわせて、Microsoft Entra IDとのSSO（※1）・SCIM（※2）連携、管理操作ログの提供、MDM（※3）対応など、組織でのセキュリティ運用を支援する機能を拡充します。

（※1）SSO（シングルサインオン）：1つのIDで複数のサービスにログインできる仕組み

（※2）SCIM：IDサービスとの間でアカウント情報を自動連携するための標準規格

（※3）MDM（モバイルデバイス管理）：端末の設定や利用制限を遠隔から一括で管理する仕組み

【アップデートの背景】

「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」は、専用アプリケーションをインストールするだけで、自宅・オフィス・クラウドなど離れた場所にある端末同士を暗号化された安全な通信で直接つなぐ、ゼロトラスト（※4）に基づくネットワーク接続サービスです。2026年7月15日（水）の提供開始以降、個人で

も無料から始められるフリープランとチーム向けのスタンダードプランを提供し、Linux対応や「ロリポップ！AIエージェントクラウド byGMOペパボ」との連携など、機能の拡充を進めてきました。

企業でサービスを利用する場合には、安全なネットワーク接続に加え、従業員のアカウント管理や操作・通信記録の確認など、組織的なセキュリティ運用に対応するための管理機能が求められます。これらの管理機能を含むセキュリティ対策の整備は、取引先からのセキュリティ要請への対応にもつながります。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施した「2024年度 中小企業における情報セキュリティ対策に関する実態調査」では、取引先から情報セキュリティ対策の要請を受けた経験がある企業のうち、セキュリティ体制を整備している企業の約6割、ISMS認証を取得している企業の約7割が、発注元からの要請を受けて実施したセキュリティ対策が取引につながったと回答しています。(※5)

こうした状況を踏まえ、「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」は、アクセス制御を拡張した企業向け上位プラン『プレミアムプラン』を提供するとともに、フローログやMicrosoft Entra IDとのSSO・SCIM連携、管理操作ログ、MDM対応など、組織での本格運用に向けた機能を拡充します。

（※4）ゼロトラスト：ネットワークの内外を問わず、アクセスを無条件には信頼せず、利用者や端末などを確認したうえでアクセスを制御するセキュリティの考え方

（※5）独立行政法人情報処理推進機構「2024年度 中小企業における情報セキュリティ対策に関する実態調査」（2025年5月27日公表）（URL：https://www.ipa.go.jp/security/reports/sme/sme-survey2024.html）

【今回のアップデートの主な内容】

■企業向け上位プラン『プレミアムプラン』を提供開始

『プレミアムプラン』は、組織での本格運用に必要な機能を備えた企業向けの上位プランです。アクセスルールで利用できるグループ数の上限を300グループに拡大し（スタンダードプランは最大10グループ）、部署や役割ごとのきめ細かなアクセス制御が可能になります。

また、2026年10月15日（木）より、ネットワーク内の接続を記録するフローログを『プレミアムプラン』向けに提供します。どの端末がいつどこへ接続したかを記録・確認することで、日常的なセキュリティ運用に加え、監査対応やインシデント発生時の調査・原因究明に活用できます。『プレミアムプラン』をご契約中の場合は、追加費用なくご利用いただけます。フリープラン・スタンダードプランを利用中の場合は、Web上の管理画面から『プレミアムプラン』へアップグレードできます。

■Microsoft Entra IDとのSSO・SCIM連携

SSO連携により、組織で利用しているIDを使って本サービスにログインできます。また、SCIM連携では、IDサービス側で行ったアカウントの追加・削除などを本サービスにも反映できるため、入退社などにともなうアカウント管理の効率化につながります。対応する外部IDサービスは順次拡充する予定です。

※SSO：全プラン／SCIM：スタンダードプラン以上

■管理操作ログの提供

アクセス権限の変更や端末の追加・削除といった管理操作の履歴を90日間保持し、CSV・JSON形式で出力できます。管理者による操作内容を確認できるため、組織のセキュリティ運用状況の把握や監査対応に活用できます。

※スタンダードプラン以上

■MDMを利用した社用端末の接続先制限

MDMツールで管理している社用端末に対し、本サービスで接続を許可するネットワークを管理者が指定できます。指定外のネットワークへの接続はアプリ側で拒否されるため、従業員が私用アカウントで作成した無許可のネットワークに社用端末を接続することを防げます。iOS・Android・macOS・Windows向け

に、MDMツールで利用できる設定テンプレートと設定手順を提供します。

※スタンダードプラン以上

【「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」概要】

プレミアムプラン 提供開始日	2026年9月28日（月） ※フローログは2026年10月15日（木）提供開始
対応OS	iOS / Android / macOS / Windows / Linux
料金プラン	フリープラン：無料 スタンダードプラン：月額1,210円（税込）／1ユーザー ※2026年9月28日（月）改定 プレミアムプラン：月額2,750円（税込）／1ユーザー
サイトURL	https://ztna.lolipop.jp

【今後の展望】

GMOペパボは、「ロリポップ！ゼロトラストリンク byGMOペパボ」を、人・端末・AIエージェントが安全につながるネットワーク接続基盤として発展させてまいります。

今後は、GMOトラスト・ログインとのSSO・SCIM連携やログストリーミング、デバイス承認／ユーザー承認など、企業や組織におけるセキュリティ・ガバナンス機能を引き続き強化します。あわせて、期限付きアクセス権の付与や一時デバイスなど、AIエージェントの接続基盤として活用しやすくするための機能も順次提供する予定です。

【GMOペパボのAIエージェント対応について】

GMOペパボは「AIエージェントと、もっとおもしろくできる。」を掲げ、ホスティング、EC、ハンドメイドマーケット等の各サービスにおいてAIエージェント対応を推進しています。対応サービスの一覧と最新の取り組みは、GMOペパボのAI機能・サービス紹介ページ（URL：https://pepabo.com/ai）をご覧ください。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMOペパボ株式会社
広報室　広報チーム　山口
TEL：03-5456-2622
E-mail：pr@pepabo.com

●GMOインターネットグループ株式会社
グループ広報部　PRチーム　倉田
TEL：03-5456-2695
お問い合わせ：https://group.gmo/contact/press-inquiries/

【GMOペパボ株式会社】（URL：https://pepabo.com/）

会　　社　　名	GMOペパボ株式会社（東証スタンダード市場　証券コード：3633）

所　在　地	東京都渋谷区桜丘町26番1号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役社長　佐藤 健太郎
事　業　内　容	■ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業 ■EC支援事業　■ハンドメイド事業
資　本　金	2億6,222万円

【GMOインターネットグループ株式会社】（URL：https://group.gmo/）

会　社　名	GMOインターネットグループ株式会社（東証プライム市場　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町26番1号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役グループ代表　熊谷 正寿
事　業　内　容	持株会社（グループ経営機能） ■インターネットインフラ事業　■インターネットセキュリティ事業 ■インターネット広告・メディア事業　■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資　本　金	50億円

Copyright (C) 2026 GMO Pepabo, Inc. All Rights Reserved.